

# 結 成 宣 言

練馬区内の西武新宿線には、13箇所の踏切が存在し、交通渋滞の発生や、踏切事故の危険性、地域の分断による生活の不便や沿線地域のまちづくりの遅れなどの問題を引き起こしている。西武新宿線の区内全区間を含む、井荻から東伏見駅付近の鉄道立体化の早期実現と「外環の2」を始めとした南北道路の整備等にあわせた沿線地域におけるまちづくりの推進を図るため、区民、区議会、区が一体となって、地域の力を結集し、区を挙げて取り組むことが重要である。

ここに、区民、区議会、区が継続的に広範な運動を展開していくため、西武新宿線立体化促進協議会を結成する。

# 活 動 方 針

- 一、区民、区議会、区が一体となって、国や東京都、鉄道事業者に対し、西武新宿線の立体化の早期実現に向けた要請およびその他必要な活動を行う。
- 一、西武新宿線の立体化の促進や、「外環の2」を始めとした南北道路の整備等にあわせた沿線地域におけるまちづくりの推進について、情報の発信など必要な広報活動を行う。
- 一、本協議会の設立趣旨に合致するその他必要な活動を行う。